

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和8年7月16日

施 設 名	県民体育館多目的グラウンド及びテニスコート	所管課	スポーツ課
-------	-----------------------	-----	-------

1 施設の概要

指定管理者名	株式会社 高知犬		指定期間	令和7年8月1日～令和12年3月31日	
施設所在地	高知市棧橋通6－2－1(高知南中学校・高等学校跡地)				
事業内容	1 施設の運営に関する業務 2 施設の利用促進及び利用許可に関すること 3 利用料金の設定及び利用料金の収受に関する業務 4 窓口業務等に関する業務 5 施設及び設備の維持管理に関する業務 6 スポーツ振興事業等に関すること				
施設内容	【施設面積等】				
	施設名		区分	面積等	
	多目的グラウンド	サッカー区域		13,229.77㎡	
		野球区域		9,270.23㎡	
	テニスコート	テニスコート	クレーコート 2面		
			砂入り人工芝コート 2面		
	【料金】				
				※1グループ1時間あたり	
	区分			利用料金(税込)	
				学生	一般
多目的グラウンド	サッカー区域	全面	600	1,200	
		1/2面	300	600	
	野球区域	全面	600	1,200	
テニスコート	テニスコート	1面	250	500	
【利用時間】					
午前9時から午後5時までとする。 ただし、利用時間は県民体育館条例第4条第2項に基づき、知事の承認を得て利用時間の変更をすることができる。					
【休館日】					
12月29日から翌年1月3日までとする。 ただし、県民体育館条例第3条に基づき、知事の承認を得て変更または臨時の休館日を定める事ができる。					
職員体制	常勤職員： 1 人 非常勤職員： 5 人 合計： 6 人				

2 収支の状況

単位:千円

		令和6年度(決算)	令和7年度(決算)	令和8年度(予算)
収 入	県支出金		5,683	7,498
	使用料・手数料		818	1,381
	その他		32	114
	収入計 (a)		6,533	8,993
支 出	事業費		0	0
	管理運営費		2,721	4,073
	人件費		2,667	4,920
	その他		0	0
	支出計 (b)		5,388	8,993
収支差額 (a)-(b)		— 1 ページ	1,145	0

3 利用状況

	令和6年度(実績)	令和7年度(実績)	令和8年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	—	6,239	12,000
②利用者意見等の反映	○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) 【時期・方法】 ・利用者へ配布する利用上の注意事項に記載のQRコード ・ホームページに掲載のアンケートフォーム 【回答数】 4件 【調査結果】 テニスコートの備品に関する意見と、施設の改善要求があった。 すぐに対応できる意見に対しては改善を行った。		
	○ 利用者意見等を踏まえた対策 【テニスコート】 ・備品(ベンチ、ブラシ、ハンドル等)を追加で整備した。 ・怪我や転倒などを誘引する可能性のあるコートの損傷部分を修繕した。 【サッカー区域】 ・備品(小ゴール、とんぼ、ベース等)を追加で整備した。 【野球区域】 ・野球区域の備品を収納できるよう県と協議のうえ、施設(部室)の一部を利用可能とした。 ・備品(ベンチ等)を追加で整備した。		
	○ その他		
③その他特記事項			

4 令和7年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	・法令・事業計画書・協定書(仕様書)等の内容を遵守し、適正な管理運営が行われている。 ・施設内で事故が発生した場合の対応や報告など早急に対応ができています。 加えて、定期的なミーティングにより原因分析や改善策を職員内で周知している。 ・週に1回以上職員による施設点検を行っている。 また、定期的に委託業者による施設の整備や管理を行っている。 ・個人情報書類は金庫で適正に保管している。 ・修繕等が必要な場合、迅速な対応を行うとともに、必要に応じて修繕箇所、時期等について県と協議を実施している。
②利用者サービスの維持向上	・アンケート調査での利用者の意見を反映し、利用者サービスの向上を実施している。 ・試合での団体利用や大規模イベントの利用は、先行した予約を可能とするなど県と協議のうえで利用実態に即した対応をしている。 ・ホームページでの掲載や関係団体への案内など積極的に広報・PRをしている。
③利用実績	○令和7年度利用者数:6,239人 (内訳 サッカー区域2,882人 野球区域2,146人 テニスコート1,211人)
④収支の状況	○収入(管理代行料を除く) 令和7年度 850千円 ○支出 令和7年度 5,388千円
総合評価	A ・予算計画に基づき各経費の執行状況を定期的に精査し、支出を最小限に抑制するとともに、利用促進に向けた取り組みによる利用料金収入の適正な収支管理を行っている。 ・稼働率が低下しやすい平日の利用促進に向け近隣の教育機関への周知により、平日の利用促進に努めるなど積極的に施設の利用及び利用料金の確保を行っている。 ・施設内で事故が発生した際に、当事者への対応及び県への報告など迅速に対応している。

【評価の目安】

- A:仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B:おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C:仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの